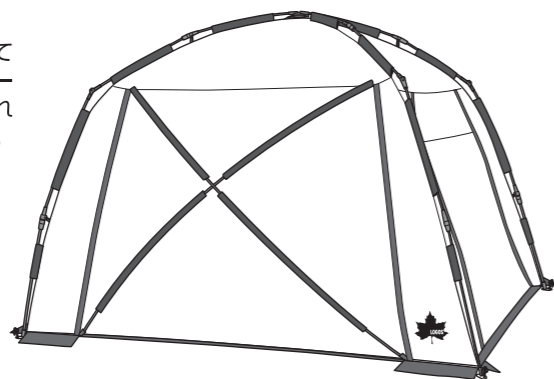




クイック デビルブロックスクリーン
3535-BJ
No.71459308

設営・取扱説明書

当設営・取扱説明書、製品に縫製されているケアラベル、付属のテントオーナーズマニュアル、パッケージ上に記載されている注意事項をよくお読みください。



部品構成表

()は素材

フライシート×1 (ポリエステル)	メインフレーム×1 (グラスファイバー)	パネルフレーム×2 (グラスファイバー) (4節)	キャンピーポール ×2セット (スチール)
ロープ×16 (PP)	ペグ×27 (プラスチック)	カーセット用ジョイント ×2 (PVC、ABS)	
※一部装着済み	※サービス品		

設営方法

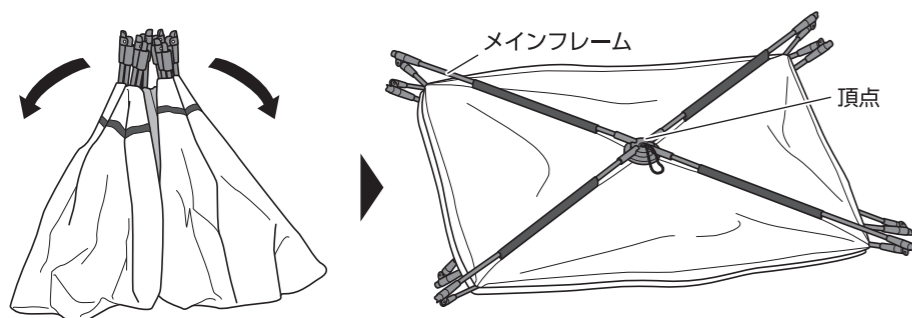
- 設営は2人以上で行ってください。
- 風向き、日当たり、水はけなどを考慮して設営位置を決めてください。



- 組み立て撤収時、フレームで指や生地などを挟まないよう、注意する。

1 フライシートを広げる

広げたときに、頂点側が表になるようにする。

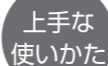


頂点のジョイントからメインフレームが外れた場合

- メインフレーム先端のT字部分を、頂点のジョイントに差し込む。
- カチッと音がするまで下ろす。

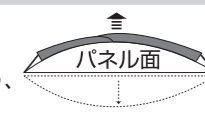


- 水辺には設営しない。(急な水かさの増量により、重大な事故のおそれ)
- ペグで地面に固定する。(テント・タープが風で飛ばされ、けがのおそれ)
- ランタンは電池式以外は使用しない。(不完全燃焼による事故のおそれ)



- 生地の摩擦により、コーティングがはがれる可能性があります。組み立て、撤収時には注意してください。
- 内側がコーティングされているため、水に濡らしたり、直射日光が当たったりしないようにしてください。
- お手入れ時、ベンジンやシンナーは使用しないでください。
- ランタンハンドルの形状により、S字フックなどの取り付けが必要な場合もあります。

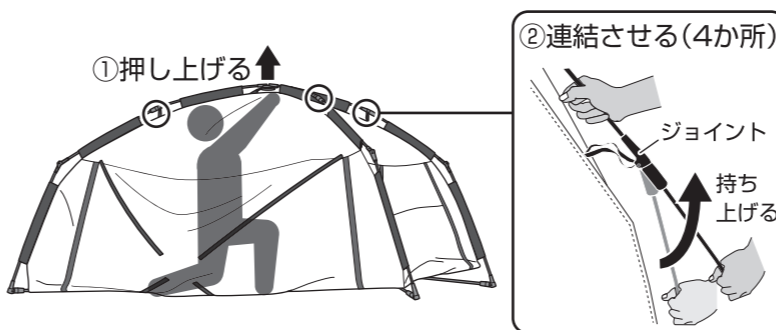
- パネル面について強風時や上下に開閉する際、内側に落ち込むことがあります。その場合、フレーム交差点を引っ張り、正常な向きに戻してください。
- 付属のペグはサービス品のため、別売品のご使用をおすすめします。



正常な状態
落ち込んだ状態

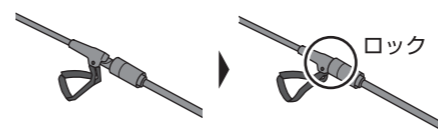
2 頂点を持ち上げながら、天井部を固定する

- 必ず2人以上で行う。
 - 1人がテント内部に入り、頂点を押し上げる。
 - フレームの関節がねじれていないか確認する。
- ※ねじれた状態で作業した場合、フレームが破損する可能性があります。

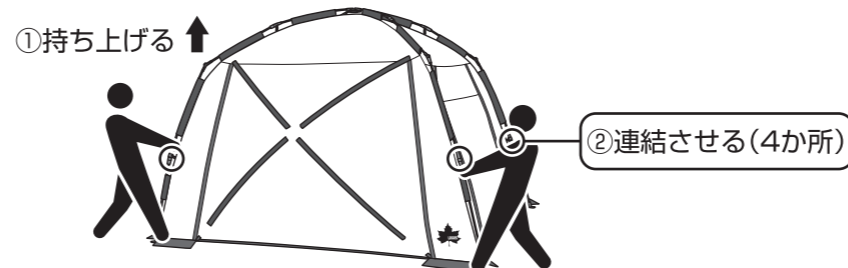


Point

- ジョイントが確実にロックされていることを、必ず確認してください。

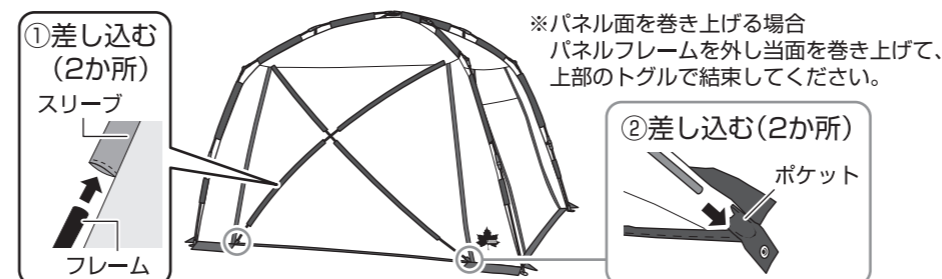


3 フライシートの下部を持ち上げながら、側部を固定する



4 パネルフレームを下からスリーブに通す

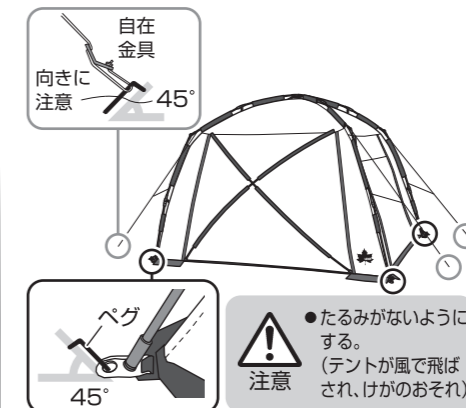
- パネルフレームを連結して組み立てる。
- 前方のパネル面を開け、パネル面を少し持ち上げて行う。
- フレームが袋状になっているスリーブの端まで差し込まれているか確認する。



※パネル面を巻き上げる場合
パネルフレームを外し当面を巻き上げて、
上部のトグルで結束してください。

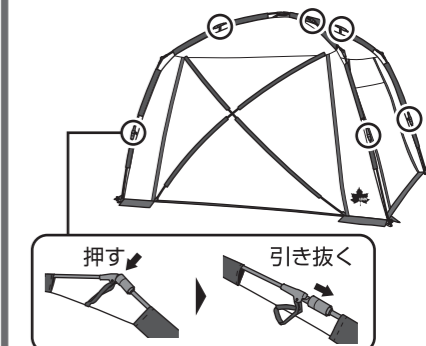
5 ペグで地面に固定する

ペグは8か所打ち込む。



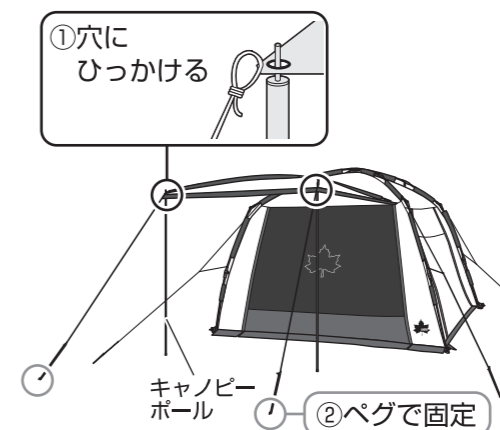
撤収方法

- 折りたたむときは、ジョイントをまっすぐにしながら引き抜いてください。



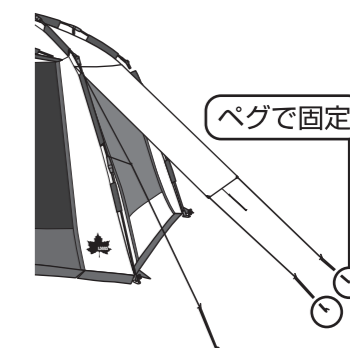
■ 入り口の固定のしかた

【キャンピーポールを使用する場合】



■ 側面の固定のしかた

- ロープを張り、ペグで地面に固定してください。
- ※キャンピーポール(別売)を立てて、固定することもできます。



【車と連結する場合】

- ①取り付け場所が凹凸のない面を確認する
- ②砂やホコリを布で拭き取る
- ③吸盤を取り付ける
- ④車を移動して、ゴムリングにひっかける



- 廃棄は、お住まいの地域のごみ分別方法にしたがってください。
- 製品の仕様は予告なく変更する場合があります。

Designed by LOGOS CORPORATION 発売元:株式会社 ロゴスコーポレーション

〒559-0025 大阪市住之江区平林南2-11-13 お客様専用回線 ☎0120-654-219 (受付時間:平日10時~17時迄)
■ホームページ/ www.logos.ne.jp ■全国キャンプ場の空き情報/ www.campjo.com